

病診連携NEWS



えきさいかい
公益社団法人日本海員掖済会
名古屋掖済会病院

2021.10

医療連携室

052-652-7954



外科・肛門科・呼吸器外科・乳腺外科

当院の外科は院長の河野を含め14名体制で診療を行っており、外来については、一般外科4診、乳腺外科1診体制で行っています。呼吸器外科も木曜日午前に名古屋大学から非常勤医師を招いて専門性の高い診察を行っています。また、平日は毎日、病診連携枠を確保しており、極力お待たせする時間が少なくなるように診療を行っています。

手術に関しては毎日3～4件行っており、手術が必要な患者様は、外科受診からほぼ2週間以内に手術可能な体制を整えております。

先進的かつ侵襲の少ない手術

当院外科は以前より低侵襲手術である腹腔鏡手術を数多く手掛けており、手術数は市内でも有数の症例数を誇ります。最近は虫垂炎や鼠径ヘルニアといった疾患に対しても痛みが少なく回復の早い腹腔鏡下手術を積極的に行っています。

2019年1月より、"ダヴィンチ"(da Vinci X Surgical System)を使用した低侵襲かつ安全なロボット支援下手術を導入しており、ロボット支援下直腸切除、ロボット支援下胃切除、ロボット支援下脾切除を積極的に行っております。これまでに約100例のロボット支援下手術を施行し、大きな合併症もなく良好な治療成績をおさめております。

消化器内科・外科 合同チームによる治療体制

消化器内科と毎週月曜日に合同カンファレンスを行っており、内科・外科全員で検討し、治療方針決定を行うとともに、消化器内科より紹介された患者の手術報告、術後経過報告を全例行い、綿密なフィードバックを行っています。それ以上に迅速な対応が必要な場合には、両科間でメールでの患者様紹介をしており、タイムラグのない治療を実践しております。

迅速な救急対応

ほぼ毎日外科の医師が当直医としているため（当直していない場合でも、待機医師が決まっています）、緊急手術が必要な患者様が来院されたとしても、受診から手術まで、迅速に行うことが可能となっています。

| 手術件数(合計) | 934例 |
|------------|------|
| 予定手術 | 750例 |
| 緊急手術 | 184例 |
| 腹腔鏡下手術 | 366例 |
| 虫垂炎手術 | 103例 |
| ヘルニア手術 | 35例 |
| 胆のう摘出術 | 108例 |
| 結腸・直腸切除 | 52例 |
| 胃切除 | 10例 |
| 肝切除 | 10例 |
| ロボット支援下手術 | 45例 |
| 胃切除 | 26例 |
| 直腸切除 | 18例 |
| 脾切除 | 1例 |
| 2020年度手術実績 | |

外来医師担当表 2021年10月現在

| | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 |
|----|--------------|--------------|--------------|---------------|-----|
| 午前 | 山口 | 北川 | 萩原 | 寺本 | 寺境 |
| | 後藤 | 岡本 | 市野 | 杉田 | 日比野 |
| | 河野 | 加藤 | 加藤 | 米山 | 河野 |
| | 木村 【乳腺外科】 | 水谷 | 木村 【乳腺外科】 | 福本 【呼吸器外科】 | 秋田 |
| 午後 | | 木村 【乳腺外科】 | | 木村 【乳腺外科】 | |